

九州工業大学主催 中高生課題研究発表会 多数入賞!

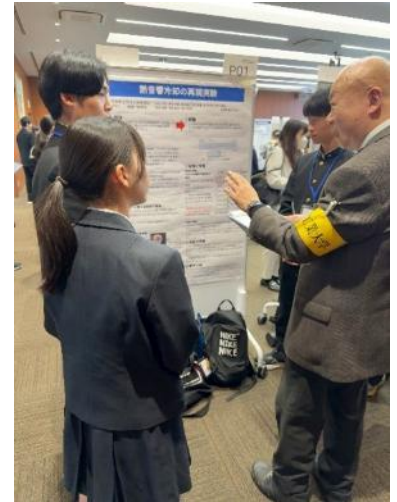


図1 発表会に参加したメンバー(左)、ポスター発表の様子(右上下)

3月20日(金)九州工業大学にて中高生課題研究発表会が行われました。本校からは普通科、理数科、自然科学部の有志が応募し、一次審査を通過した13班が参加しました。発表会には、20校、75チームが参加し、審査の結果、優秀賞8チーム、優

良賞13チーム、プレゼンテーション賞9チームが選ばれ、本校からは7班が入賞することができました。ポスターセッションの中で、大学の先生方や他校の先生方から質問やアドバイス等を受け、自分たちの研究を改めて評価し直す良い機会となりました。



【優秀賞】

- ・熱音響冷却の再現実験 (ARⅡ 物理班)
- ・グルコース型自作燃料電池の作製 (自然科学部化学分野)

【優良賞】

- ・海底構造物を用いた津波の弱体化第二作戦 (ARⅡ 地学班)
- ・プルシアンブルーによるアンモニア吸着簡易測定装置の開発 (URⅡ 化学班)
- ・生物の保留走性～北高にいる5種の生物の比較～ (自然科学部生物分野)
- ・水素生産菌を用いた水素燃料電池の作成 (ARⅡ 化学班)

【プレゼンテーション賞】

- ・生分解性の高い弁当カップ (URⅡ 生活科学班)

立命館高校主催 国際共同研究プロジェクトに参加します



図2 参加するメンバーによるミーティングの様子

2年理数科の生徒3名は、物理専門の松本先生、ALTのアリソン先生サポートの下、立命館高校主催の国際共同研究プロジェクト(ICRP)に参加します。このプロジェクトは、理系グローバル人材育成のための研究開発として行われており、8ヶ月間の完全オンラインで国際共同

研究を行っていきます。共同研究校は、希望分野からマッチングしてもらえます。まずは、それぞれの興味関心のある分野を出し合い、先生方からアドバイスをいただきながら、希望分野の方向性を見出しました(図2)。共同研究校が決まると、月に2

回程度オンラインミーティングしながら、調査や実験を進めていくことになります。言葉の壁を乗り越えながら議論を行っていくことに不安もあるようですが、新たな出会いにワクワクしている様子が見られました。8ヶ月後の発表会が楽しみです。

第99回日本細菌学会総会 中・高校生研究発表セッションに参加しました

3月22日(日)、「第99回日本細菌学会総会 中・高校生研究発表セッション」での発表をオンラインにて行いました(図3)。昨年からURⅡの時間に取り組んでいるドクダミの抗菌作用について、「抜く前に読んでください!!ドクダミの抗菌力～避難所で役立つ!?身近な抗菌剤:ドクダミの効果を調べる～」というテーマで発表を行いました。質疑応答の場面で戸惑うところもありましたが、これまでの研究内容から丁寧に説明することができました。また、他の学校の発表も学ぶことができ、得るものも多い発表会でした。



図3 オンライン発表の様子